

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議の活かしがた取り組み ご家族・民生委員・区長・地域包括支援センター職員・行政職員の参加があり、ホームでの様子や事故報告を行っている。参加者の会話の中で意見が引き出せるような環境wぽ作っている。	①参加者との対面で会議を可能な限り行う。 ②運営推進会議の理解をを深める。 ③ホームの課題等を参加者に意見を伺う。	運営推進会議に参加される方に、運営推進会議の趣旨をご理解いただく為に、参加者の役割なども伝えて理解を深めていけるような働きかけを行う。 ホームの課題のなど参加者に意見を持ち込んで頂き、活発な意見交換が出来るようにした	12カ月
2	33	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所で出来ることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる。	看取り加算を保険請求登録はしているが 病院併設である為に、ご家族が体調不良等がある時は入院を希望される事が多くある。 その為に、看取り加算の必要性の是非が明確になされていない。このことを明確にして今後の運営に役立てたい。	このテーマは、ここ数年のホームの課題でもある。 病院併設の良さもあるために、ホーム側が病院に頼ってしまう事も多い。ご利用者のお気持ちが一番である為に、法人全体で看取り加算の必要性を考えて行く。	12カ月
3					
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。